

各 位

株式会社 MEDIXENO

株式会社特殊免疫研究所

東京慈恵会医科大学

特殊免疫研究所が東京慈恵医科大学発のベンチャーMEDIXENO 社と 国内独占販売契約を締結

～世界初、重症度を自在にコントロールできる CKD (慢性腎臓病) モデルラットを製品化～

遺伝子改変モデル動物作製のフロンティアカンパニーである株式会社特殊免疫研究所(本社:東京都文京区、代表取締役社長:伊藤行夫)は、このたび、東京慈恵会医科大学発のベンチャー企業である株式会社 MEDIXENO(本社:東京都港区、代表取締役 CEO:山中修一郎)と、画期的な CKD (慢性腎臓病) モデルラットの国内における独占販売契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本モデル動物は、東京慈恵会医科大学 腎臓・高血圧内科の山中修一郎講師、横尾隆教授らの革新的な研究成果を、同学泌尿器科山本修太郎助教とともに当社の高度な遺伝子改変技術を用いて製品化したものです。世界で初めて、計画的生産可能かつ重症度を調節可能な CKD モデルとして、創薬研究における新たなスタンダードとなることが期待されます。

慢性腎臓病は、世界的に患者数が増加し続けている一方で、その複雑な病態の解明や、透析導入を防ぐ有効な治療薬の開発が喫緊の課題となっています。本モデル動物は、ヒトの病態を生理学的に忠実に再現することで、より臨床に近い条件下での薬効評価や安全性試験を可能にし、創薬研究の精度とスピードを飛躍的に向上させるものです。

当社は、本契約を通じて、この画期的な CKD モデル動物を全国の研究機関および製薬企業の皆様へ安定的に供給し、腎疾患研究の発展と、新しい治療薬の創出に力強く貢献してまいります。

記



<販売予定の CKD モデルラットの主な特長>

本モデルは、母体に投与した安全な薬剤が胎盤を通過し、胎児の腎臓だけに作用して腎不全を誘導するという、これまでにない大きな特長を持っています。これにより、まるでスイッチを操作するように、腎臓病の進行度を精密にコントロールすることが可能です。外科的処置が不要で、動物福祉にも配慮しています。また、遺伝学的に均一な動物を大量かつ安定的に供給できるため、創薬または再生医療製品等の非臨床試験に求められるデータの信頼性を飛躍的に高めます。

<本製品の基盤技術について>

本モデル動物は、東京慈恵会医科大学で開発された、特定の細胞のみを任意のタイミングで除去できる次世代の細胞死誘導技術「ATTAC-9 システム」を基盤としています。この革新的な技術により、従来にない高精度な疾患モデルの創出が実現しました。

【 本件に関するお問い合わせ先 】

株式会社 MEDIXENO

TEL: 03-3433-1111 email: shu.yamanaka@medixeno.com

株式会社特殊免疫研究所

宇都宮事業所 TEL: 050-3666-4277 email: yoshikazu.totsuka@tokumen.co.jp

東京慈恵会医科大学

腎臓・高血圧内科 講師/プロジェクト研究部腎臓応用再生医学研究室 室長

山中修一郎 TEL: 03-3433-1111 email: shu.yamanaka@jikei.ac.jp

【 本リリースに関するお問い合わせ先 】

株式会社 MEDIXENO

TEL: 03-3433-1111 email: shu.yamanaka@medixeno.com

株式会社特殊免疫研究所

経営企画室 TEL: 03-3814-4081 email: pr@tokumen.co.jp

学校法人 慈恵大学

経営企画部 広報課 TEL: 03-5400-1280 email: koho@jikei.ac.jp